

○「良好」であること

◎早寝・早起き・朝ご飯など、規則正しい生活習慣が身に付いている児童が多い。

<肯定的な回答が多かった質問事項>

- ・朝食を毎日食べている。
- ・毎日、同じくらいの時刻に起きている。寝ている。

→全国的に見ても、規則正しい生活を心がけている児童の正答率は高い傾向にあるようです。（特に朝食）

◎前向きな気持ちで学校生活を送ったり学習に取り組んだりしている児童が多い。

<肯定的な回答が多かった質問事項>

- ・学校に行くのは楽しい。
- ・いじめはどんな理由があってもいけないことだと考えている。
- ・人が困っている時には進んで助ける。
- ・学級では、学級生活をよりよくするために話し合い、互いのよさを生かして解決方法を決めている。
- ・学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいる。
- ・将来の夢や目標を持っている。
- ・人の役に立つ人間になりたい。

◎国語・算数・英語を学ぶ意義や重要性を理解している児童が多い。

<肯定的な回答が多かった質問事項>

- ・国語や算数、英語の勉強は、大切であり、将来社会に出て役に立つ。
- ・授業で学んだことを、ほかの学習でも生かしている。

◎授業では自分の考えを持ち、他者と協働しながら課題を解決しようとする児童が多い

<肯定的な回答が多かった質問事項>

- ・各教科で学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行った。
- ・道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいる。
- ・学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができた。
- ・総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる。

○「課題」であること

△平日の家庭学習や読書の習慣を身に付ける必要がある。

- ・平日家での勉強時間の平均が1時間未満である児童が多い。
- ・平日、授業以外の読書時間の平均が30分未満、新聞を全く読まない児童が半数いる。

→この結果を受けて、宿題だけでなく、自主学習にも取り組むよう促し、家庭での学習時間が1時間程度になるように声をかけていきます。読書を推進するために、読んだ本を紹介する『本の紹介カード』を毎月一人1枚以上作成することで読書への意欲喚起を行うなど読書指導を工夫します。また、新聞記事への興味を高めたり読むことに慣れたりするように、月に一度程度週末を利用して新聞記事をノートに貼って感想を書く課題に取り組めます。

